

校長先生のお話を聞いて

TEL 22-0618 HPアドレス <http://www.yokoze.ed.jp/es>

子どもたちの感想を紹介します！

「失敗は成功のもと」 校長 島 寄 孝 夫

コロナウイルスの関係で校長講話の感想の取組が、一時中断していましたが、放送を利用してまた復活しました。聞き取る力、表現力、思考力など、言語能力を高める取組の一環です。毎月一回の取組ですが、子どもたちの感想をできるだけ紹介していきます。子どもの純粋で柔らかい心に驚かされます。ご家庭でも話題にしていただければ、ありがたいです。

- ★校長先生のお話を聞いて、私はホッとしました。理由は私も口がすべったり、ミスをしたことがあるので、校長先生も一緒なんだと思いました。失敗を気にしないで頑張ります。(1年女子)
- ★私はテストを頑張ったり、漢字を頑張って、失敗をするのは成功のもとだけど、失敗したらすぐ直して、再テストを頑張って、本番では100点を取りたいです。(1年女子)
- ★ぼくは心が弱虫なので、心を強くして、明るい子になりたいなと思います。本に出ていた人は、テレビや映画を発明して、いろいろな失敗があったけど、失敗も発明だと思えるのがすごいなと思います。(2年男子)
- ★私は校長先生の話「失敗は成功のもと」を聞いて、間違っても、もう一回頑張ろうと自信ができました。また、エジソンは何度も何度もチャレンジできて、すごいと思いました。私はエジソンみたいにはなれないけど、3・4回くらいは、いろんなことをあきらめずにいたいんです。運動会で頑張ったハの字跳び、心を一つに243回跳べました。学校みんなや、お家の人、知り合いの人など、たくさんの人たちに「拍手」をもらいました。とても心に残る今年の運動会になりました。私の目標は、「あいさつで校長先生にほめられること」です。校長先生が「声が小さいです」と言ったので、最近いつも以上に声を出しています。今度、私は川西地区なので、ちゃんと朝できているか見といてくれたら嬉しいです。(3年女子)
- ★今日の校長先生のお話を聞いて、ぼくは失敗は、悪いことじゃないと学びました。特に野口英世やベートーベンみたいなえらい人でも、失敗しているということを知りました。ぼくも失敗してもあきらめずに頑張る！(かしの木男子)
- ★私は間違えたり、失敗をすると心が折れます。でも校長先生のお話を聞いて、間違えたり、失敗をしても、また頑張ればいい。ということがわかりました。だから、間違ったり失敗してもくじけないように頑張りたいと思います。そして、習い事もくじけないように頑張りたいです。失敗しても笑うことがないよう心がけたいです。いつでもくじけたり、悔しくなったりしても、「失敗することは成功への道」ということがわかりました。(4年女子)

★ぼくはチャレンジすることを恐れてしまっています。でも、今年はいろんなことを恐れずチャレンジしてみたいです。自分は失敗したらよくよしてしまいますが、エジソンのことを聞いて、どんな失敗でも前向きに考え、たくさんチャレンジしようと思いました。ぼくは、いろんなことにすぐ緊張してしまうけど、こういう時には、今日の校長先生の話思い出してみたいです。なぜかという、「失敗は成功のもと」という言葉とエジソンを思い出せば、落ち着いたりするからです。そして、すぐにあきらめず失敗を恐れずにこれからもチャレンジして過ごしていきたいです。そして、校長先生の話にあった「人の失敗をせめない」ということも心の中に入れて、もし誰かが失敗したらせめるのではなく、自分が言われて嬉しいと思うような言葉をかけてあげたいです。（5年男子）

★私もよく失敗をします。けど、今日の話でわかったことがあります。それは、失敗することで学べるものがあるということです。失敗したら、次は失敗しないように自分なりの工夫も考えられるので、失敗は悪いことだけではないということが、今日の話でわかりました。私は間違えることも多くて、算数の時間でも答えがわかっているのに、いつも手を挙げません。理由は、手を挙げて答えても、間違ってしまったら怖いからです。間違えて皆に見られるのも恥ずかしいし、それより自分の中では、間違いが恥ずかしいので勇気を持って発表出来ません。でも、校長先生の話聞いて、私は何回間違っても、それを前向きに考えようと思いました。なので、今日からエジソンや夏目漱石たちのように、間違っても失敗しても前向きに考えあきらめないようにしたいです。（5年女子）

★校長先生は、「チャレンジの秋」と言っていました。自分も校長先生のように失敗をすることがよくあります。だけど、校長先生が紹介をしていた「発明家のエジソン」は、とてもポジティブで、1000回失敗して、1000回失敗する方法を発明したと言うように、「失敗は成功のもと」この言葉のように、失敗したからじゃなくて、失敗したからこそというふうに、成功に近づいていきたいです。運動会の八の字跳びでも、何度も失敗することがあったけど、練習をいっぱいして、八の字跳びで勝ちました。「失敗は成功のもと」この言葉を忘れずに、何事にもチャレンジしていきたいです。（6年男子）



★私は校長先生のお話を聞いて、何だか元気が出ました。昨日、私が通っている新体操のクラブで発表会がありました。もう出来ないかもしれない「フープ」の個人が、ノーマスで出来たのは、今まで何千回も失敗したからであって、成功した人の背中に失敗が無いはずないと気づかされました。失敗があったからこそ、成功が喜べるのだとわかりました。私の担任の先生は、よく「出来るか出来ないかじゃない。やるかやらないかが大切だ」と言います。校長先生の言葉が重なりました。失敗したって、一生懸命やった事が大切だと考えると、気が楽になりました。今までやった事が無い事をやって失敗するのは、当然なので、失敗を恥ずかしいことだと思わず、勉強も新体操も、どんどんいろいろな事にチャレンジしていきたいです。校長先生、お話をしてくれてありがとうございました。これからも頑張ります。（6年女子）

各クラスの感想を見せていただき、毎回「よくこんなに聞き取ることが出来るのだろう」と話し手の私自身、驚いていました。ふと、3年生の感想用紙の裏側を見ると、話を聞きながら心に残る言葉をメモしているのです。さすがです。しっかり聞こうという姿勢が伝わってきました。嬉しいです。次回の校長講話は、10月20日（火）です。お楽しみに！

